

なるほど！ なっとく！ 水道水ができるまで

■「水道水ができるまで」を分かりやすく学べます

登米市水道事業所では保呂羽浄水場で見学案内を行っており、水源である北上川の水が、どんな浄水処理工程を経て、安全で良質な水道水になるかを実際に見学し、学習することができます。市民のみなさんも、ぜひ一度見学においでください。



◆「水はどのように作られるの？」小学生が浄水場を見学

安心で おいしい水道水がどうやってつくられるのかを、実際に見学するため、毎年多くの小学生が社会科学習の一環として浄水場を訪れています。

6月8日には、市内の登米小学校と佐沼小学校の4年生が浄水場見学を行い、着水池や沈殿池などの処理施設や、中央管理室などの見学、浄水処理の実験を行いました。各所の説明では、児童たちが職員の言葉を熱心にメモをしていました。

浄水場の施設見学を希望される場合、見学は土・日・祝祭日・年末年始を除く平日となっており、事前に電話での申し込みをお願いします。

【問い合わせ】保呂羽浄水場 ☎0220（52）2640



汚れた水がきれいになるまでを、実際に実験で確認しました。（登米小学校）



水道水ができるまでの疑問について、職員がわかりやすく説明。（登米小学校）



北上川の原水が始めに届く着水井を見学しました。（佐沼小学校）



ゴミを沈め、水をきれいにする大きな沈殿池にびっくり。（佐沼小学校）